

2019 年 5 月 30 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 幸 和 製 作 所
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 玉 田 秀 明
(コード番号：7807 東証 JASDAQ)
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長 大 井 実
(TEL. 072-238-0605)

シルバーカーの ISO（国際標準化機構）規格認証に関するお知らせ

このたび、2019 年 5 月におきまして、当社が主力製品として製造販売を行っているシルバーカー（Walking Trolleys）が、歩行車（Rollators/ISO 11199-2）とは異なる機能や用途を有する歩行補助具として、国際標準規格（ISO 19894:2019）として認証されましたことをお知らせいたします。

シルバーカーは、当社創業者 玉田栄一（現 取締役会長）が、1965 年に乳母車の製造で培った技術を基に、高齢者の歩行補助を目的として開発いたしました。日本国内におきましては、高齢化の進展とともに需要が拡大し、2017 年 3 月には「福祉用具・歩行補助具・シルバーカー JIS T 9263」として日本工業規格（JIS）の認証を受けております。その一方で、ISO（国際標準化機構）の規格では、歩行車とは異なる機能や用途を有しているにもかかわらず歩行車のカテゴリーに分類され、シルバーカーとしての機能や用途が認知されず、海外に向けた拡販への阻害要因となっておりました。

今回、シルバーカーが、「Walking Trolleys/ISO 19894:2019」として、ISO（国際標準化機構）より認証を受け、福祉用具のカテゴリーのひとつとして国際的に認められたことにより、シルバーカーがもつ独自の機能や用途が認知され、海外市場でのシルバーカーの販売拡大が促進されていくものと考えられます。

当社グループとしましては、経営方針の柱のひとつとして海外事業の推進を掲げており、これを契機として、海外販売を促進してまいります。

また、ISO における規格認証は、欧米各国の製品基準を中心として行われてきており、日本発祥のシルバーカーが、日本における製品基準により認証を受けたことは、数少ない事例のひとつとなります。

なお、当社は、2014 年のスタート時より、この規格認証に向けてのワーキンググループに P メンバー（Participating Member）として参加し、活動を行ってまいりました。

※1 ISO（国際標準化機構）：ISO（International Organization for Standardization）は、1947 年に、国家間の製品やサービスの交換を助けるために、標準化活動の発展を促進することや、知的、科学的、技術的、そして経済的活動における国家間協力を発展させることを目的として設立され、会員数は 2018 年 12 月末で 162 ヶ国となっております。

（日本工業標準調査会 WEB サイトより一部引用・抜粋、

<https://www.jisc.go.jp/international/iso-guide.html>）

※2 ISO 19894:2019 「Walking trolleys-Requirements and test methods」の入手先
URL: <https://www.iso.org/standard/66523.html>

以上